



# 令和4年度 越前町立四ヶ浦小学校 スクールプラン

【教育目標】 「自ら求めて、一生懸命やりぬく子」の育成

【校訓】 はげまし合う子 元気な子 自ら学ぶ子  
(めざす子ども像)

- 児童の実態より、保護者・教師等の願い
- 心身の健康
  - 学力の向上
  - 生きる力の育成
  - 自立・協働・創造

【研究主題】 主体的に考え、共に学び合う子の育成 ～「読む力」が育つ授業作りを中心に～

重点目標	具体的な取組	数値目標
<p><b>知</b> 自ら学ぶ子</p> <p>「主体的に考え、協働的に学び、新たな知の創造を目指す子」の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教師主導の一斉授業から、学習者主体の学びへの変換を図る。</li> <li>○PCタブレットやICT機器を積極的に有効活用し、子どもたちの主体的な学び、個別最適な学びや協働的な学びを構築していく。</li> <li>○すべての学習の基礎となる「読む力」を育てる授業について研究する。(研究教科:国語科)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「毎日の授業で、話し合いなどに進んで参加している」と答える児童を80%以上にする。</li> <li>○「毎日の授業がよく分かる」と答える児童を80%以上にする。</li> <li>○標準学力調査で、「読む」の評価が目標値を上回る児童を70%以上にする。</li> </ul>
<p><b>徳</b> はげまし合う子</p> <p>「学級作り・学校作りに主体的に参画し、様々な人と協働できる子」の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一人一人の役割や活動、活躍を見える化し、児童が主体的に学級作り・学校作りに参画できるようにする。(居場所作り)</li> <li>○縦割り班活動や委員会活動の活性化を図り、高学年を中心に、助け合いはげまし合いながら一生懸命やりぬく活動を促すことで、互いを価値を尊重しながら多様な他者と協働する力を育む。(絆作り)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「より良い学級・学校になるように、自ら進んで考え行動した」と答える児童を80%以上にする。</li> <li>○「学校が楽しい」と答える児童を100%にする。</li> <li>○「みんなで何かをすることは楽しい」と答える児童を80%以上にする。</li> </ul>
<p><b>体</b> 元気な子</p> <p>「心と体の健康を守る方法を考え、実践する子」の育成</p>	<p>&lt;心の健康&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ポジティブ教育やレジリエンス教育を取り入れ、一人一人の児童が自分の良さや可能性を認識できるようにすると共に、あらゆる他者を価値ある存在と認められるようにする。</li> <li>○スマートルールや情報モラルについての学習を強化し、家庭と連携して、実践できる力を育む。</li> </ul> <p>&lt;体の健康&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○業間体育や体育的行事に向けて、目標を持って取り組めるようにする。</li> <li>○コロナ禍における安全対策を徹底する。</li> <li>○歯と口の健康の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「自分にも他の人にも良いところがある」と答える児童を80%以上にする。</li> <li>○「スマートルールや情報モラルを知り実践した」と答える児童を80%以上にする。</li> <li>○「業間体育や体育的行事に向けて、目標を持って取り組めた」と答える児童を90%以上にする。</li> <li>○「コロナ禍における安全対策を徹底できた」と答える教職員を100%にする。</li> <li>○歯の治療完治率を100%にする。</li> </ul>

### みんなの笑顔のための業務改善

- ①学校行事、文書事務の効率化(行事終了後、即次年度用を作成)。会議資料の電子化。
- ②会議終了時刻の明記。時間を意識して運営。延ばさない。